

議 題 1

報道機関 各位

記者発表資料
平成18年8月10日(木)
問い合わせ先：政策局政策企画部
情報政策課
担当：斉藤 義雄
電話：829-1048

情報システム最適化及び情報セキュリティ対策の充実・強化を図ることを目的に
情報統括監(CIO)・CIOチームを設置します
～政令指定都市で初の取り組みです～

1 情報統括監(CIO)の設置

さいたま市の情報システムは、合併・政令指定都市への移行などを経て、複雑・老朽化したシステムが多くあり、特に、税・住民記録等の基幹系システムは、異なる汎用コンピュータ(日立・富士通)が異なる施設(本庁・防災センター)において稼動しており、ITコストの増大、非効率なシステム運用など、様々な課題が発生しています。

また、ウィニーのウイルス感染等による行政情報の流出事故が、全国で多発しており、情報セキュリティ対策の強化は、さいたま市にとっても喫緊の課題となっています。

そこで、さいたま市では、「情報システム最適化の推進」及び「情報セキュリティ対策」という重要かつ緊急な課題へ早期に対応するため、早急に「情報統括監(CIO)」を設置します。

さらに、「情報統括監(CIO)」を補佐する職員を配置するとともに、民間の専門家1名を登用します。

2 情報統括監（C I O）の主な役割

（1） 情報システム最適化への取り組み

本市では、今年度から平成21年度にかけて、基幹系システム（税、住民記録、国保・年金等）のオープン化に取り組んでいます。

今後は、情報統括監（C I O）を中心に、基幹系システムのみならず、市全体の情報システムに対しても、技術、コスト、調達面等について、強い権限と専門的な視点で常にチェックして、最適化を推進していくことにより、I Tコストの削減、業務の効率化を図るほか、契約の透明性を高めてまいります。

（2） 情報セキュリティ対策

個人情報や機密情報に関する事件・事故が多発している現状を踏まえると、情報セキュリティ対策の強化は、市民の生命・財産の保護や、市政への信頼・安心の向上のために、緊急かつ強力に取り組むべき課題といえます。

そこで、情報統括監（C I O）のもと、セキュリティ研修や内部チェック等の継続的な実施や、今後の外部監査の実施など、市全体の情報セキュリティ対策の充実・強化を図ってまいります。

※C I O（Chief Information Officer）とは、情報システムや経営等の技能を有す最高幹部の一員として、情報最適化の観点から情報部門を統括し、最高経営責任者を補佐する立場から適切な経営判断を行う情報統括責任者のことをいいます。

※情報システム最適化とは、情報システムの調達プロセス（企画、開発、保守・運用など）のあるべき姿を実現して、最小の経費で最大の効果を挙げることができるよう、全体最適の観点で情報化を推進することをいいます。

※オープン化とは、「汎用コンピュータ」といわれる大型コンピュータから、外部仕様が公開されている国際標準のハードウェアやソフトウェアを組み合わせた「オープン系システム」に再構築することをいいます。